



おたよりコーナー

広報紙に対するご感想や日ごろ感じていることなど、お便りをお寄せください。

お便りをいくつかご紹介します。

水不足のため給水制限が長引くのではと、心配していましたが、恵みの雨が降って助かりました。普段何気なく使っている水ですが、あらためてその大切さを実感しました。日ごろから、家庭だけでなく公共の場などあらゆる所で、節水に取り組んでいけたらと思います。

8月号の特集は参考になりました。市役所本庁舎には、なかなか縁がなく入ったことがありません。機会があったら行ってみたいと思います。

60歳になるまで、広報させばにゆっくりと目を通す暇もありませんでしたが、最近やっと自分の時間が持てるようになり、隅々まで読んでクイズに挑戦しています。さまざまな情報を得るだけでなく、活字を読むことで頭の体操になります。

果たして、市民の何%が広報させばを読んでいるのでしょうか。わたしの周りではほとんど読んでいないようです。

広報係から
いつも、たくさんのお便りありがとうございます。お便りの内容は、記事の感想や励まし、お問い合わせ、厳しいご意見などさまざまです。市民意識調査(平成14年12月)では、広報させばを「毎月読む」が約70%、「時々読む」が約17%で、合わせると約87%でした。今後とも、少しでも多くの人に読んでもらえるよう努めたいと思います。

広報クイズ

はがきまたはEメールに答えと住所、氏名、年齢、電話番号、広報紙へのご意見を書いて、9月23日までにお送りください。

問題の 中に文字を入れてください。答えのヒントは、紙面の中にあります。

全問正解者の中から抽選で、毎月5人に図書券をプレゼントします。紙面の都合上、発表は発送をもって代えさせていただきます。

- 問題 「100年の 構想実行委員会」では、烏帽子岳に照葉樹の苗木を植樹しています。
 - 問題 市民観光交流団が、11月1日～5日に中国の ・青島の両市を訪問します。
 - 問題 佐世保バーガーのオリジナルキャラクターは、アンパンマンの作者 さんが描きました。
- 前回の答えは、収入 本部 レースでした。たくさんのご応募ありがとうございました。

これってどんな意味?

行政用語やカタカナ用語などで、「耳にはするけど、よく分からない」というものがあれば、お寄せください。

「ジェンダー・エンパワーメント指数」とは?

ジェンダー・エンパワーメント指数とは、女性が政治や経済活動に参加し、意思決定に参加できるかどうかを測るもので、国連が世界の国ごとに調査をしています。

具体的には、「国会議員に占める女性の割合」「専門職・技術職・管理職に占める女性の割合」「男女の推定勤労所得」を用いて算出しています。

2004年の調査では、日本は78カ国中38位でした。

項目別に見ると、「国会議員に占める女性の割合」は、欧米諸国では着実に増加し、30%を超える国が多いのに対し、日本は7%(125カ国中98位)と極

めて低くなっています。

「専門職・技術職・管理職に占める女性の割合」は、多くの国で30%を超える中、日本は10%にも達していません。

日本の「男女の推定勤労所得」は、300万円以下が女性は6割以上であるのに対し、男性は2割以下と大きな格差があります。

ジェンダー・エンパワーメント指数から日本の現状を考えると、女性はその能力を政治や経済活動で発揮する機会が十分でないことが分かります。

まだ活用されていない女性の能力を發揮するには、女性自身が自分の能力を意識し、挑戦することが必要であるとともに、女性が能力を發揮できる環境を整えることが重要だといえます。

市男女共同参画推進センター・スピカでは、本年度は「女性のチャレンジ支援」をテーマに掲げています。

お尋ね 市男女共同参画推進センター・スピカ (☎23-3828)

思い出の一枚

昭和47年の市役所と公会堂

春日町 本山 亥三男さん(81歳)

この写真は、佐世保市役所旧庁舎と公会堂で、昭和47(1972)年12月21日に撮影しました。ちょうど市役所旧庁舎が解体される直前のところで、国道を隔てて正面に立っている水道局庁舎から撮影しました。鉄筋コンクリート4階建ての市役所旧庁舎は、昭和9(1934)年3月に建てられました。

旧市庁舎横に立つ公会堂は、市制施行30周年を迎えるころの昭和7(1932)年3月に建てられ、大ホールや、食堂、図書館もありました。



昭和20(1945)年の大空襲によって、旧市庁舎は骨組みを残して焼けましたが、補修されて使用されていました。しかし、新しい時代にふさわしい規模と機能を持つ新庁舎の建設が計画され、昭和48(1973)年1月に解体工事が始まりました。

その後、昭和49(1974)年12月に現在の新庁舎が完成するまで、梅田町の市立北病院跡を本庁舎とし、高砂町の元農林部跡(現高砂駐車場付近)を窓口庁舎、中央公民館を議会庁舎などとし、各

仮庁舎へ移転しました。

私は、市役所に31年間在職し、この当時は工事検査室で勤務していました。今では懐かしい思い出となりました。

【懐かしい佐世保の写真をお寄せください】
写真にまつわるお話と住所、氏名、電話番号を書き、「思い出の一枚」担当あてと明記してください。